



● 福岡県連便り

➤ 審査、講習会関連

各審査において下記の方々を昇格昇段されました。おめでとうございます。

審 査	開催日、会場	合 格 者
26年度一般推薦	8月5日(火) 審議会	八段6名の内、福岡県1名 坂口高精(筑後) 七段6名の内、福岡県2名 寺尾知良(筑後) 岩熊幹男(福岡) 教士11名の内、福岡県3名 吉竹康利(北九州) 石井千吉(筑後) 奥 保幸(北九州) 錬士12名の内、福岡県1名 田中 守(福岡)
【福岡】定期中央審査	9月6日(土) 博多の森弓道場	教士合格者7名の内、福岡県2名 井原和子(北九州) 椛島雅清(筑後)
九州弓道連盟連合審査	9月14日(日) 宮崎市	合格者数5名の内 福岡県3名

昇段者・昇格者の喜びの声

(平成26年度 一般推薦者)

七段昇段

この度、県連、地連のご推薦で七段の栄誉を頂きました。心から御礼申し上げます。何か記せとのご指示で次のとおり、簡単に書き留めてみましたのでご覧下さい。私の弓とのご縁は、S、30、九州電力に入社、大牟田営業所に配属され、まだ三池炭鉱の争議も最盛期で、労組の入口にはあの有名な「去るも地獄、残るも地獄」の横断幕が旗めいておりました。その頃に営業所の係長からのお勧めによるものです。学生時代は、大陸からの引揚げなので貧乏生活をしていました身ですから、社会人となりそれなりの給料を頂いて有頂天になり、夜な夜な緑酒紅灯の巷に溺れ、薄給はアツという間になくなり無聊をかこつ日々でした。まさに丁度その頃、弓のお勧めでひどいことにならずに済み、今考えると全く感謝の極みであります。会社ではそれだけでなく、業務遂行に行き詰まっては解が出せなく、アレコレ悩む時も数多くありました。しかし、弓道場に行き弓を引きますと帰りには「何を悩んでいたのか」思い出せず、それまでの苦労や悩みが飛んでしまつて良い考えが湧き出し、随分と助かったと記憶しております。

電力に在職時は、電源立地の最盛期で立地市町村の対応や反対派、学生運動の対応をしておりました。特にあの若い学生達に何度も痛めつけられました。ワッショイワッショイで10数人に囲まれ、もみくちゃにされる中で「警察にわからないように」首から下に殴る蹴るの暴行を受けるのです。しかし、弓で鍛えていたせいでしょう、さして影響を受けず現在に至っています。「物」があれば、必ず、表と裏そして日向と日陰があります。会社の仕事も、表と裏、日向と日陰があります。私は、どうも日陰が多かったようで、バブルの前後を担当したものですから、某猟団、右翼、総会屋、国会対策等、うんざりすることが大半を占めました。しかし、幸いにこれらの場合も通じて臆すること無く毅然と対応できたことは、まがりなりにも弓道修練の賜ものと日々感謝しております。

つまらぬ経験を臆することなく披露いたしました。私も年齢84歳に達し、それなりに生きて満足しておりますが、今後とも生ある限り弓界の発展を期して努力する所存でありますので、何卒ご寛恕のほどをよろしくお願い致します。

岩熊幹男 (福岡地区)

教士昇格

この度、教士の称号を授与されまして、身の引き締まる思いで感無量です。高校生より弓道を始め、当初は弓の握り方からして戸惑うことばかりでした。良い師範に恵まれ、欠点だらけの私達に対して怒ることなく、その中で一つでも良いものがあれば誉めて指導して頂き、本人を気分よくさせ、やる気を引き出し、その蓄積が今日あるものと思っています。

これを機会に、後に続く方たちへ気分を新たにすべく誉めて育てるを指導方針として弓会の一助になればと思っています。

吉竹康年 (北九州地区)



教士昇格

この度は教士の称号を謹んで拝受いたします。今日まで、心温まるご指導を頂きました諸先生方や、未だか未だかと後押し下さった同僚達に、今は感謝いっぱいです。弓歴50年遠い道のりでしたが、ここ10年余りは指導能力にも徐々に感心を傾けて参りました。

これからは、教士の名において等しく後進と向き合って良き指導者となる様、更に精進致す所存です。ご指導宜しくお願い致します。

奥 保幸 (北九州地区)

➤ **射会、大会関連**

射会、大会	開催日、会場	成績、概要
第42回 福岡県中学生弓道大会	6月29日(日) 久留米市弓道場 参加者 89名 矢渡 射手 高尾芳樹 介添 岩永洋子 今津正子	団体男子 ①大川南C(今村凌太、龍昂孝、石橋英久)②大川南B(橋本光洋、横田聖斗、木村俊介)③三潞A(辻響、馬場遙己、原武孝征)④福岡西(林勇太、松本龍、菅太陽)⑤大川A(菊池朔真、立石泰揮、横尾永和) 女子 ①三輪A(井上紗貴子、野田祐華、寺崎優)②大川南E(古賀滯里、龍陽香莉、津崎七海)③三潞A(増江さら、富松紀花、大石愛海)④三輪B(黒岩愛加、桐谷理奈、入部杏袈)⑤三輪D(浅田和夏那、廣瀬由依、道喜美来) 個人男子 ①今村凌太(大川南)②横田聖斗(大川南)③石橋英久(大川南)④馬場遙(三潞中)⑤横尾永和(大川中) 女子 ①野田祐華(三輪中)②寺崎優(三輪中)③富松紀花(三潞中)④入部杏袈(三輪中)⑤松浦楓果(三潞中)
平成26年度 中学生選抜講習会 主催：福岡県弓道連盟 主管：筑後地区弓道連盟	7月19,20日(土、日) 八女弓道場 参加者 男子 11名 女子 13名	平成26年度の中学生選抜講習会が天候の悪い中、2日間に渡って実施された。二日目の主任講師は高尾芳樹教士七段が務め、講師の3名の先生方と熱い指導がなされた。 一日目は、開講式後一手行射(審査の要領)を行い、講評がなされた。その後の班別指導では射法八節・基本の動作・基本の姿勢・入退場・矢番え・新しい間合いの要領などの指導がなされた。 二日目は拝礼後、入退場の練習を行い、競技形式による稽古・矢の処理・一手行射(審査の要領)を行い、手の内や目使い・足踏み他について丁寧に詳しく説明があり中学生は真剣に聴き実践していた。
第30回 県弓道近似的選手権大会	7月21日(祭日) 博多の森弓道場 参加者 50名 矢渡 射手 範士八段 久恒政雄 介添 片山保光 徳重 毅	県内の4地区から選出された選手により全日本選手権選手の選考を兼ねた標記大会を開催した。一手2回の予選を採点制で行い、2中以上の上位10名による一手2回の決勝を行った。 男子 ①高尾芳樹(筑後)②原口勝利(筑豊)③久賀一徳(北九州) ④梶島雅清(筑後)⑤熊澤 威(福岡) 女子 ①古屋順子(福岡)②富永友美(筑後)③永吉加代子(福岡) ④上原和代(北九州)⑤内木場裕見子(北九州) 全日本弓道選手権大会 県代表 男子 高尾芳樹、北重晴、原口勝利 女子 古屋順子、永吉加代子、石橋孝子 昨年度優勝者枠出場権 藤野小百合 全日本弓道選手権大会決勝進出により優秀賞を受賞。 男子 原口勝利、 女子 永吉加代子



射会, 大会	開催日, 会場	成 績, 概 要
平成26年度 高校生特別講習会 主催：筑後地区弓道連盟	7月27日(日) 久留米市弓道場 参加者 男子 26名 女子 17名 計 43名 矢渡 射手 高尾芳樹	<p>朝から大変暑く熱中症の心配をしながらではあったが、筑後地区の10校の高校生43名が、講師の先生方の説明にしっかりと耳を傾け、メモを取りながら大事なことを身に着けた一日となった。</p> <p>主任講師は、高尾芳樹会長と講師の長尾弘文・小池國昭教士六段、岩永洋子錬士六段の4名で指導が行われた。開講式後、長尾弘文講師から礼記射技・射法訓の説明を聞いた後、長尾講師の先導で唱和をした。その後、高尾会長から矢渡しを何故するのか、どういう意味があるのかの説明を聞いた後高尾会長の矢渡しを観る高校生の表情は真剣そのものであった。</p> <p>矢渡し後、審査の要領で一手行射を行い、終了後に講評を伺った。水分補給の休憩後は、新しい運用、ルールについて高尾会長から詳しい説明があった。午後からは入退場、基本姿勢、基本動作、他の研修を行い、新しい競技の間合いで一手行射を行った。その後審査受審の心構え・弓道指導のあり方、稽古の方法、矢の処理の仕方など詳しく説明があった。高校生及び引率の先生も熱心に聴く、メモを取るなどの姿を見て感動した。最後に仕上げとして高校生は教えていただいたことをしっかりと頭に置き、新しい競技の要領で一手行射をした。最初の一手と最後の一手は驚くほどの進歩があったことを主任講師の会長から褒められ、参加者もお互いに確認して暑い暑い講習会が今年も無事に終了した。</p>
第20回 福岡県弓道遠的選手権大会	8月10日(日) 博多の森弓道場 参加者 59名 矢渡 射手 中島孝夫	<p>県内四地区から選出された選手により全日本弓道遠的選手権出場選手の選考を兼ねた標記大会を開催した。一手3立の予選を行い、3中以上の選手による一手5立の決勝を行った。</p> <p>男子 ①江口慎一(筑後)②早瀬浩(福岡)③岡村良彰(福岡) ④三宅竜哉(福岡)⑤吉田隆(福岡)</p> <p>女子 ①大島マキエ(福岡)②藤野小百合(筑後)③小林房江(福岡) ④佐野陽子(福岡)</p> <p>全日本弓道遠的選手権出場者 男子 江口慎一、早瀬浩、岡村良彰 女子 大島マキエ、藤野小百合、小林房江</p>
第16回紫灘旗 全国高校遠的弓道大会	8月16,17日(土~日) 久留米総合スポーツセンター陸上競技場(特設射場) 矢渡 射手 高尾芳樹	<p>昭和47年に顕彰弓道大会として始まり、平成11年に紫灘の名を冠して、全国でも数少ない遠的弓道大会、第16回紫灘旗全国高校遠的弓道大会が開催された。多くの選手や来賓、役員、観客が見守る中、筑後地区会長の矢渡しの後競技が始まった。男女別の団体戦(3人)で一人4矢を2回、合計24射で競った。8チームが決勝トーナメント戦で、頂点を目指した。</p> <p>男子団体 ①北高校(埼玉県)②首里東高校(沖縄県)③名古屋工業高校(愛知県)、川内商工高校(鹿児島県)</p> <p>女子団体 ①隼人工業高校(鹿児島県)②西武文理高校(埼玉県)③浦和東高校(埼玉県)、慶應湘南藤沢高校(神奈川県)</p>





射会, 大会	開催日, 会場	成 績, 概 要
第28回 福岡県弓道遠の大会	8月31日(日) 博多の森弓道場 参加者 240名 矢渡 射手 吉田 司	一手1回、4矢一回計6射の得点制で1チーム3名に団体と個人戦を行った。 団体少年男子 ①福大大濠B(瀬戸口秀悟、野田一友、新城勇斗) ②福大大濠A(高橋昂暉、菅野雄介、川畑竣哉) ③九国付属C(吉川晴崇、池田昂平、古澤克弥) 少年女子 ①九国付属F(白川瑞季、宮下あかり、引地晶) ②福島B(岩部琴衣、田中真優、酒井愛理紗) ③九国付属D(武内結子、藤木瑞奈、柿本美聡) 成人男子 ①春日A(勝野耕太郎、中村聖一、許斐隆夫) ②太宰府(大辻智之。松尾恵子、杣木守) ③須恵A(三宅竜哉、水落巧、宮地正信) 成人女子 ①チーム福岡A(藤野小百合、森下史子、春田奈津美) ②早良弓友会C(大島マキエ、朝野和江、深見エツ子) ③八女弓友会C(大石美智子、大石公子、荻野裕美) 個人少年男子 ①野田一友(福大大濠B) ②池田昂平(九国付属C) ③梶田優介(福岡工業) 少年女子 ①宮下あかり(九国付属F) ②田中真優(福島B) ③柿本美聡(九国付属D) 成人男子 ①杣木守(太宰府) ②吉田隆(福岡中央A) ③勝野耕太郎(春日A) 成人女子 ①森下史子(チーム福岡A) ②大島マキエ(早良弓友会C) ③藤野小百合(チーム福岡A)
平成26年度スポーツフェスタ・ふくおか 第57回 福岡県民体育大会秋季大会	9月21日(日) 八女市 矢渡 射手 坂口 高精 介添 福原由美子 金子 豊子	一般男子の部 総合 ①春日市 ②朝倉郡 ③大牟田市 ④行橋市 ⑤みやま市 ⑥福岡市 ⑦久留米市⑧八女市 近的競技 ①行橋市 ②みやま市 ③大牟田市、久留米市 ④古賀市、春日市、朝倉郡、飯塚市 遠的競技 ①春日市 ②朝倉郡 ③福岡市 ④大牟田市 ⑤八女市 ⑥北九州市 ⑦糟屋郡 ⑧中間市 一般女子の部 総合 ①久留米市 ②福岡市 ③筑後市 ④田川市 ⑤宗像市 ⑥小郡市 ⑦春日市 ⑧田川郡 近的競技 ①久留米市 ②春日市、筑後市、宗像市 ③北九州市、福岡市 ⑦田川郡、嘉麻市 遠的競技 ①福岡市 ②田川市 ③小郡市 ④久留米市 ⑤田川郡 ⑥筑後市 ⑦柳川市 ⑧筑紫郡 青年の部 総合 ①大牟田市 ②遠賀郡 ③久留米市 ④直方市 ⑤北九州市 ⑥八女市 ⑦福岡市 ⑧福津市 近的競技 ①北九州市 ②大牟田市 ③直方市 ④遠賀郡、久留米市、筑紫野市 ⑦福津市 ⑧八女市、福岡市、糸島市、豊前市、大川市 遠的競技 ①大牟田市 ②遠賀郡 ③久留米市 ④八女市 ⑤福岡市 ⑥直方市 ⑦福津市 ⑧豊前市



● 各地区便り
➤ 筑豊地区

射会, 大会, 講習会	開催日, 会場	成績, 概要
筑豊地区 弓道近的選手権大会	6月1日(日) 田川市弓道場 参加者 19名	予選は1手2立、決勝は1手5立で競技を行った。 男子 ①福田良人(飯塚) ②原口勝利(田川) ③花村憲次(飯塚) 女子 ①石橋孝子(鞍手) ②藤岡利恵子(福智) ③舛田真理子(田川) ※県弓道近的選手権出場者 男子・中川謙治・花村憲次・原口勝利・福田良人 女子・中山コノエ・石橋孝子・舛田真理子・藤岡利恵子
平成26年度 福岡県統一伝達講習会 (五段以下の部)	8月3日(日) 福智町弓道場 参加者 45名 主任講師 中川謙治 講師 石橋孝子 吉田司地区長	午前中は、台風12号の影響で強い雨が降りましたが、午後には雨もやみ蒸し暑い中、受講者一同熱心に講師の先生方のご指導を受けました。 中川主任講師から九州地区指導者講習会及び日体協公認指導員講習会についての報告に始まり、受講者による審査の要領での一手行射、午後からは肌脱ぎ、襷掛けの機本体・基本動作の研修、持的坐射礼の研修、3班に分かれての射技指導ののち、最後に一手行射の検定試験と午後六時まで受講生皆一生懸命に射技射法の研修に励みました。
第12回熊澤杯弓道大会	8月24日(日) 田川市弓道場 参加者 84名 矢渡 射手 中川謙治 介添 舛田真理子 石橋孝子	矢渡しの後、四矢二立の競技を開始した。 一般男子 ①森誠一(香春町) ②東田義文(田川市) ③原口勝利(田川市) 一般女子 ①吉田啓子(福智町) ②藤岡利恵子(福智町) ③清原佳子(田川市) 高校男子 ①加藤郁哉(東鷹高校) ②佐々木秀秋(東鷹高校) ③永松勇一(東鷹高校) 高校女子 ①佐竹未来(東鷹高校) ②永井桃香(東鷹高校) ③香月美裕(東鷹高校) 熊沢杯選手権賞 永松勇一(東鷹高校)

➤ 北九州地区

射会, 大会, 講習会	開催日, 会場	成績, 概要
指導者養成講習会 (四・五段)	6月1日(日) 夜宮弓道場 参加者 53名 主任講師 増田俊博 講師 原田瑞枝 班長 桑名巧市	今年度初の四・五段指導者養成講習会が行なわれた。この講習会は熊本市植木弓道場で開催された全日本弓道連盟の地区指導者講習会の成果を県内一般に普及するための中堅層対象の講習会であり、財団法人日本体育協会公認指導員の専門科目免除の適応講習会にもなっている。今後中核となって活躍すべき人材養成には打ってつけの講習会となった。最初に礼記射義・射法訓唱和を後藤悦子受講生の先導で行なった。矢渡は、射手：増田俊博教士(介添：田中勝成・飛弾紀子受講生)。終了後に介添の講評が行なわれた。今回の主題は基本動作の徹底と確認。受講生を各班に分け、審査の要領、持的坐射礼の取懸けの間合い、物見返しの間合いに割り振って行った。称号者になるためには持的坐射礼は必須の射法であり、全体の息合いや所作の統一など、その場で講師から注意や指導を受けた。昼食後に原田講師による講話が行われた。内容は指導者の心構えと原田講師が受けられた指導者講習会の成果説明で、弓道における詳細な心得を聞き逃さないように、各受講者は熱心にメモをとっていた。最後に検定試験として審査の要領による一手行射が行われ、全員合格に域に達していると認定された。この講習会で得た経験を更に各道場に持ち帰って広めることが重要であり、貴重な講習会となった。



射会, 大会, 講習会	開催日, 会場	成 績 , 概 要
北九州地区 伝達講習会 (称号者)	6月8日(日) 夜宮弓道場 参加者 33名 矢渡 射手 安田和恵 介添 川畑美枝子 佐藤チズカ 主任講師 安田和恵 講師 上野民夫 補助講師 増田俊博 戎政實 大原壽矢子	熊本市植木町弓道場で行われた九州地区指導者講習会に参加された先生方を講師として、称号者を対象とした伝達講習会が開かれた。指導者講習会の成果を各地区に伝達することと、財団法人日本体育協会公認指導員の専門科目免除講習会とも兼ねたものとなっている。礼記射義・射法訓唱和の先導者は那須孝美受講生。介添の講評の後、全員による一手行射を行い、全体講評が行われた。続いて、安田、上野両講師による講話が行われた。指導者の心構えと熊本市で行われた九州地区指導者講習会の内容説明で、弓道における詳細な心得を聞き逃さないように、各受講者は熱心にメモをとっていた。昼食後に基本動作の研修が行われた。続いて4射場に分けた班別射技研修が行われ、各射場で受講生に個別指導が行われた。休憩後に段位によって持ちの坐射礼、一つの坐射礼に分かれて射礼研修が行われた。基本に立ち返るには、教本を忠実に守ることが大切ということを実感させられた。最後に専門科目免除のための行射の検定試験が行われ、全員が合格の域に達しているとの判定をいただいて、研修を締めくくった。
第61回 西日本都市対抗弓道大会	6月15日(日) 夜宮弓道場 参加者 283名 矢渡 射手 戎 政實 介添 那須孝美 奥 保幸	絶好の晴天に恵まれた一日、西日本各地より幅広く参集した弓道愛好家によって盛大に大会が開催された。この大会は5人一組の団体戦、個人戦、夫婦や親子など家族で編成する家族大会の3部門で構成されている。団体戦は各自四つ矢一回の合計20射の的中数で順位を決定、家族大会は家族2人の的中数で上位8組を選出し、トーナメント方式で順位を競った。 団体 ①福岡A (福岡市: 佐藤泉, 東田義文, 森下史子, 森下啓太郎, 山道健史) ②福大 (福岡市: 森本秀樹・吉用信雄・中山貴弘・檜崎貴志・坂元恭二) ③若松弓道場 (北九州市: 松岡昭夫・小田湛久・上野勝美・吉竹康年・増田俊博) 個人 有段男子 ①森下啓太郎 (福岡市) ②東田義文 (同) ③岩本吉正 (北九州) 有段女子 ①佐藤舞佳 (北九州市) ②村田千佳 (同) ③内木場裕見子 (同) 無段 ①塘景祐 (北九州市) ②古澤克弥 (同) ③渡邊一也 (同) 家族 ①末永智弥・雅夫妻 (周南市) ②林晃一朗・理一郎親子 (北九州市) ③待鳥順也・友希江夫妻 (直方市) ③内木場茂・裕見子夫妻 (北九州市)
第27回 豊前市近県弓道大会	7月27日(日) 豊前市弓道場 参加者 201名 矢渡 射手 森永喜代敏 介添 山下利弘 深田啓輔	明け方の雨が上がり、蟬の音が樹上から響く中、豊前市を中心に近県から集まった弓道愛好家によって熱戦が繰り広げられた。大会は4矢2回の計8本による的中数により、高校の部と一般の部に分かれて団体戦、個人の部で争った。また、最後に4中以上の的中者で八寸的による競射を行い、豊前市長盾獲得戦を行った。 団体 高校の部 ①楠見会小倉高校 (川崎千広・佐保直道・吉村勇紀) ②清豊 I (常慶友美・高橋友紀子・尾知芽) ③東筑 (小田拓弥・佐藤晃・石井亮良) 一般の部 ①行橋弓道会 A (大丸俊幸・末次旅人・吉尾喜治) ②的場 G G (白石睦雄・鍛田厚行・木下剛夫) ③的場 D (首藤憲造・石井学・赤星智) 個人 高校の部 ①深江はるな (清豊) ②大丸晃平 (育徳館) ③白川崇 (清豊) ④尾上友紀男 (明治学園) ⑤柴田光希 (清豊) ⑥高尾瑞穂 (同) ⑦赤司義樹 (明治学園) 一般の部 ①末永辰実 (門司弓道場) ②吉武美智代 (中津扇城弓道会) ③尾家弘之 (豊弓会) ④塘理奈 (求道勝山会) ⑤内木場茂 (小倉南) ⑥上野勝美 (若松弓道場) ⑦小野公紀 (築上町弓友会) 豊前市長盾 末次旅人 (行橋弓道会)





射会, 大会, 講習会	開催日, 会場	成績, 概要
北九州地区女子研修会	9月14日(日) 夜宮弓道場 参加者 49名 講師 仰木洋子 大原壽矢子 安田和恵 補助講師 池田沙綺子 原田瑞枝 阿久井房江 福岡福江	晴天に恵まれた一日、北九州の女子を対象とした研修会が開かれた。礼記射義・射法訓唱和の先導者は佐藤チズカ錬士。最初に講師の先生5人による持ち的坐射礼の演武が行われた。研修では、審査の要領による射礼研修があり、昼食を挟んで2射場に別れて2回の射技研修も行われた。射技の途中で講師の先生方の指導が随時入り、日ごろの練習との違いを認識する受講者が多かった。午後からは、全員が弓と矢を持って道場に集まり、執弓の姿勢、入退場から歩行中の回り方、矢番え動作、失の処理など、細かな研修が行われた。要は、臨機応変に対応しつつも、基本に忠実な動作が必要なことの再確認となった。最後に2射場に別れて仕上げの射が行われた。今回は無段者から称号者まで一同に集まって研修を受けることで、段位による細かな体配の差など、お互いに見取り稽古ができて、大変有意義な研修となった。最後に仰木講師から「今日は一つでも収穫が得られたでしょうか、この研修を糧に、これからも長く精進されるようにお願いします」と話され、各自が成果や反省点を胸に刻んで研修会を締めくくった。



▶ 福岡地区

射会, 大会, 講習会	開催日, 会場	成績, 概要
第25回福岡地区道場対抗弓道大会	6月1日(日) 博多の森弓道場 参加者 452名 矢渡 射手 福永ひろ子 介添 徳重美恵子 飯田由紀子	矢渡しの後競技を開始した。団体戦は5名チームで一手と四矢を各自一回計6射的的中上位16チームによる決勝トーナメントを行なった。個人は6射5中以上を表彰した。 団体 ①南A(松島博徳、岡村良彰、宮崎吉継、久保雅則、吉弘正敏) ②福津A(桑原正彦、矢田部亮孝、浦川剛、廣田栄基、酒井明) ③中央B(富永博之、後藤基生、川端志津男、禅院滋幸、吉田隆)、春日A(早田豊、白水和敏、中村聖一、飯村友三郎、許斐隆夫) 個人 岡田智士(西)、深見恭行(早良、深見エツ子(早良)、酒井加世子(福津)、許斐隆夫(春日)、森下啓太郎(中央)、小野澄子(南)、大島マキエ(東)、中嶋邦生(宇美)、早瀬浩(宗像)、溝口敬二(至道館)、富永博之(中央)、村上佳子(南)、品川和子(百道)、松島博徳(南)
福寿会射会兼ねりんピック予選	6月7日(土) 博多の森弓道場 参加者 74名 矢渡 射手 後藤武夫 大正15年生まれ87歳 介添 品川和 坂本奈美穂	協議は一手4立の競技を開始した。 男子 ①内田安昭(中央) ②古賀健治(東) ③倉田俊一(西) ④毛利幸男(太宰府) ⑤岸川博義(南) ⑥小林剛(太宰府) ⑦横内靖博(西) ⑧橋本憲仁(須恵) ⑨本郷寅男(粕屋) ⑩香取敏夫(博多) ⑪横山国治(博多) ⑫松崎高(粕屋) ⑬松島博徳(南) ⑭大石恵一(須恵) ⑮吉弘正敏(南) 女子 ①瀬尾涼子(博多) ②村上佳子(南) ③山下ヒデ子(古賀) ④坂本智美(南) ⑤平尾静香(西) ⑥吉田厚子(南) ⑦須堯さち子(百道) ⑧江藤ルミ子(東) ⑨品川和子(百道) ⑩早川和子(宇美)
第21回ほたるの里弓道大会	6月14日(土) 宝珠山弓道場 参加者 139名 矢渡 射手 養父正利 介添 日野正、 伊藤均	故佐々木菊太郎範士の出身地である宝珠山弓道場で竹地区の棚田の火祭りに合わせて、標記射会が開催された。渋谷博昭村長のご挨拶の後、矢渡しに続き、1手1立と4矢1立計6射で競技を行った。余興に花的、板割りが行なわれた。 総合優勝 古賀和敏(小郡) 一般男子 ①香取敏夫(博多) ②篠原政吉(糸島) ③森本秀樹(中央) ④江崎寛(久留米) ⑤岩永重久(西) 一般女子 ①前越里恵子(城南) ②淵上祐子(古賀) ③岡本美代子(日田) 称号者 ①向吉弘己(東) ②古賀晃子(城南) ③副島多恵子(久留米) ④深見エツ子(早良)



射会, 大会, 講習会	開催日, 会場	成 績, 概 要
市民弓道遠的大会 兼福岡市議会議長杯	6月22日(日) 博多の森弓道場 参加者 196名 矢渡 射手 倉田俊一	矢渡しの後、一手1立と4矢1立で競技を行った。 福岡市議会議長杯 岡村良彰(南) 男子 ①岡村良彰(南) ②和田俊樹(宗像) ③中村聖一(春日) ④宮本貞雄(博多) ⑤青木俊一(西) ⑥伊藤琢摩(甘木) ⑦坂田龍一(早良)、倉田俊一(西)、 早瀬浩(宗像) ⑩緒方充(早良)、安藤正明(武道館)、森本秀樹(中央)、 溝口敬二(至道館)、中牟田保(大野城)、碓光治(甘木)、香取敏夫(博 多)、深見恭行(早良)、松崎高(粕屋)、久保雅則(南)、徳重毅(中央)、 三宅竜哉(須恵)、梅田哲弘(宗像)、吉田隆(中央)、酒井明(福津)、 向吉弘己(東)、古賀健治(東)、古賀誠(甘木)、岩熊幹男(至道館) 女子 ①森下史子(城南) ②永吉加代子(須恵) ③春田奈津美(春日) ④深見エツ 子(早良) ⑤高田裕子(南) ⑥安山恵美子(宗像)、鈴木祝子(武道館)、 長田知子(城南)、大重文子(武道館)、下村理智子(粕屋) ⑩湯川周子(甘 木)、川邊眞澄(西)、西政子(那珂川)、朝野和江(西)、織田エツ子(城 南)、坂本奈美穂(中央)、佐藤洋子(武道館)、石和さつき(西)、藤田 由美(太宰府) ⑳中園菜保子(中央)、古賀みゆき(東)、相田由美(西)、 田中節子(至道館)、山内和美(博多)、矢野文子(城南)、佐藤まさ江(太 宰府)、高橋希代美(武道館)、永松菜緒子(武道館)、柴田珠美(大野城)、 中川久美子(東)
第39回 博多山笠弓道大会	7月6日(日) 博多の森弓道場 矢渡 射手 吉弘正敏 介添 品川和子 西田洋子	競技の方穂は1団体12射(各自4射)中7中以上を予選通過で決勝は1団体 6射(各自2射)の的中数により順位を決した。同中の場合は1団体3射(各自 1射)による競射を行った。個人戦は4矢皆中者を予選通過者とした。 決勝は24cm 星的による射詰競射で行った。 団体 ①山口国体A(廣實住祐、松崎光彦、上野隆夫) ②葉隠Ⅲ(野田吾良、副島 良、 川崎浩輔) ③チーム福岡A(山道健史、川崎悠貴、森下啓太郎) ④福勝会(中 山貴弘、坂元恭二、森本秀樹) ⑤山口国体B(藤井 優、杉岡孝治、高橋 奨) 個人 ①田中真紀(山口国体E) ②待鳥順也(直方くらじの君D) ③坂上雄一(葉 隠Ⅰ) ④篠原政吉(相知弓道会) ⑤阿久井 基(浦上同門会D)
第63回 管崎宮奉納弓道大会	8月3日(日) 博多の森弓道場 参加者 323名 巻藁射礼 射手 古賀健治 介添 大久保康弘 松尾聖矢 矢渡 射手 阿部政彦 介添 柴田道子 増田聖子	矢渡しの後、競技を行った。 総合優勝 松尾俊也(福岡高) 一般参段以上 ①川原信行(東) ②向吉弘己(東) ③藤本多加(大野城) 一般式段以下 ①宮本尚輝(西) ②松尾聖矢(東) ③安武純隆(的場池) 高校男子 ①堀真道(九産高) ②山中知昇(九産高) ③山里孝太(宇美商高) 高校女子 ①益山南颯海(九産高) ②原本理沙(城東高) ③宇野つくみ(城東高)



➤ 筑後地区

射会, 大会, 講習会	開催日, 会場	成 績, 概 要
第41回 筑後地区弓道連盟 青年部弓道大会	7月6日(日) 久留米市弓道場 参加者 42名 矢渡 射手 江口慎一 介添 山下智子 重松和人	第41回筑後地区弓道連盟青年部弓道大会が雨の降る中、若いエネルギーに満ち満ちて開催された。矢渡し後、各地区代表礼射、個人の部競射、地区対抗団体戦が行われた。高尾会長、長尾常任理事の正面からの眼差しに緊張感を持ちながら行射できたとの参加者の声があった。また、参加者が少人数ということもあり、全員で協力しながら大会を運営することができた。 男子個人 ①吉田 健(大牟田) ②戸川司郎(柳川) ③江口慎一(久留米) ④梶島雅清(みやま) ⑤坂田直也(大牟田) 女子個人 ①笹原小巻(大牟田) ②小川真貴子(久留米) ③荻野裕美(八女) ④山下智子(久留米) ⑤溝田恵梨(八女) 地区対抗団体戦優勝 大牟田市 大会終了後は、多くの選手が残って真剣に稽古がなされ、その後は恒例の懇親会が盛大に開催された。懇親会では、若者たちによる弓道談義で大いに盛り上がった。
第7回 みやま市弓道大会	7月13日(日) 瀬高町弓道場 参加者 12名 	福岡県弓道連盟の研射会と日程が重なったため、会長不在となった。瀬高弓道会、高田弓道会、柳川弓道会からのオープン参加で少人数ではあったが県体予選を兼ねてみやま市弓道大会が開催された。少人数であったが皆で盛り上げ、楽しい大会となった。 一般男子 ①谷口 智 一般女子 ①梶島小夜子 青年 ①金子文隆 総合 ①金子文隆, ②谷口智, ③武田邦夫
第13回 七夕の里 おごおり弓道大会	8月3日(日) 小郡市弓道場 参加者 145チーム(男女ペア) 計290名 矢渡 射手 草場保文 介添 原口政則 中野真理子	台風11号の影響で雨が続く中、145組の彦星と織姫が小郡市弓道場に集まった。七夕の里おごおり弓道大会は会を重ねるごとに参加者が増え、今までで一番多い290名の選手が武道場に所狭しと控えながらも食べ放題のかき氷を食べる選手に思わず笑みがこぼれる大会であった。矢渡の後、3組ずつ一手1回と4矢1回の計6射で競技を行なった。参加賞の梨や、地元野菜というラッキー賞の企画があった。又、大きな扇風機や一日中かき氷を提供して熱中症対策に配慮頂いたことに感謝の一日であった。 団体 ①福岡南C(坂井剛憲・藤田良子) ②八女D(吉田和子・宮崎礼寿) ③小郡 J(馬田洋・入江幸子) ④須恵青い山脈(永吉加代子・水落巧) ⑤早良おしどり(朝野和江・朝野康男) 最高の中賞男子 坂井剛憲(福岡南C) 女子 朝野和江(早良おしどり)
久留米青少年弓道大会	8月10日(日) 久留米市弓道場 参加者 101名 矢渡 射手 水田英敏 介添 高倉幸治 神澤直美	中学生、高校生男女、一般の4部門、競射本数10本の個人戦で大会が行われた。 中学 ①辻響(三潁) ②富松紀花(三潁) ③佐藤惇貴(三潁) ④馬場遙己(三潁) ⑤田中結(三潁) 高校男子 ①川野雄貴(三潁OB) ②成富貴史(祐誠) ③川崎善文(祐誠) ④村山仁志(祐誠) ⑤手島康博(三潁OB) 高校女子 ①川上莉穂(筑水) ②上津原遼(筑水) ③原口すずか(三潁OB) ④夏井唯(筑水) ⑤日野苑子(筑水) 一般 ①高倉幸治(久弓連) ②島田啓介(北野) ③堤聖治(久弓連)



射会, 大会, 講習会	開催日, 会場	成 績 , 概 要
第3回 水田天満宮奉納弓道大会	9月7日(日) 水田天満宮内特設弓道場 矢渡 射手 坂井義則 参加者 199名 (高校生102名、一般97名)	<p>初秋とはいえ残暑が厳しい中、昨年の2倍の参加者に見守られ、水田天満宮内に準備された特設弓道場にて筑後市弓道連盟会長の矢渡しで始められた。水田天満宮の近くには、弓の名手で明治維新の中心的指導者であった真木和泉守 謫居山樞窩があり興味深い歴史が多い場所での大会であった。</p> <p>団体 ①福島高校B(山下光一、福田洋、西智郁)②北野弓友会A(島田啓介、樺島卓義、中村真美)③八女弓道会C(大石美智子、中村泰二、大藪巧)</p> <p>個人 男子 ①福田洋②中村泰二③鎌田修治 女子 ①中村彰子②牛原裕美③川崎美智代</p>
第54回 福島八幡宮 放生会 弓道大会	9月23日(秋分の日) 八女市弓道場 参加人数 403名 中学生 15名 高校生 135名 一般 253名 矢渡 射手 長尾弘文 介添 城後美智代 川崎美智代	<p>秋晴れの天候にも恵まれ、他県からも参加を頂き、403名の選手が真剣に弓を引き、8射皆中が4名も出るというハイレベルの戦いが成された。参加賞は、恒例の「八女茶」に加え、大中小の三種の箱入り「立花みかん」を空くじなしのガラポン抽選機をワクワクしながら回し、参加者は大喜びであった。</p> <p>団体一般 ①鹿島実業OB(27中)(吉岡耕平、石橋信二、吉村賢一、岡幸好、岩屋洋太郎)②AVG86チーム壺(26中)(首藤浩太郎、大石修裕、坂本 豪、中山貴弘、待鳥順也)③八女弓道会(25中)(青木俊一郎、松尾恵一、中村泰二、溝尻清隆、長尾弘文)</p> <p>学生 ①八女工業高校A(22中)(大淵太聖、立石祥悟、田平瑞季、田島弘之、古賀元薫)②大川ジュニア弓友会(21中)(今村凌太、横田聖斗、石橋英久、橋本光洋、石川遙菜)③八女農業高校B(20中)(姫野歩美、永富莉袈、大石可奈、新開菜佳、須藤泉水)</p> <p>個人一般男子 ①森本秀樹(春日中央区)②吉田耕平(鹿島実業OB)③首藤浩太郎(AVG86チーム壺)④鎌田修治(大弓連B)⑤中島正明(荒尾市弓道協会)</p> <p>一般女子 ①高橋洋子(福岡弓友会)②永吉加代子(博多わかさいっぱい)③城後美智代(八女弓道会D)④川口すみ子(菊池A)⑤肥後橋千晶(筑後弓道連盟)</p> <p>学生男子 ①大淵太聖(八女工業高校A)②石橋英久(大川ジュニア弓友会)③小森太郎(久留米筑水高校A)④池松秀喜(大牟田高校)⑤馬場遙己(三潞中学校A)</p> <p>学生女子 ①谷川美稀(福島高校、女子A)②須藤泉水(八女農業高校B)③寺島萌華(八女学院A)④姫野歩美(八女農業高校B)⑤田中優理(福島高校、女子B)</p>

訃報

故 山下 真 先生(享年85歳) 教士八段 福岡地区(南) 平成26年9月7日

謹んでご冥福をお祈りいたします。

(注)7月1日から9月30日までに県連事務局に連絡のあった物故者(称号者)